

※ボールペンで記入してください。  
 (消せるボールペン・  
 修正テープは使用不可)

例3 中古住宅及び土地を共有で購入した場合

記入例

様式第48号の4

不動産取得申告書兼  
 住宅の課税標準の特例・住宅用土地の減額(還付)に関する申告(申請)書

※処理

課税台帳番号

整理番号

年 月 日 記入不要 受印 広島県 県税事務所長様 取得した日を記入してください。 年 月 日 市町 受付	不動産の所在地 広島県 広島市 <u>市</u> 中 <u>区</u> 丁目 郡 基 <u>町</u> ○○○番地	この申告に対応する 担当名 係員名 電話番号 ( ) - 住所 氏名	納税 管理人
	住所 (法人の場合は所在地) 及び電話番号 (電話番号( 082 ) 228 - 2111 ) (ふりがな) ひろしま たろう		
	氏 名 広島太郎 持分 土地 (2/3) 家屋 (1/2)		
	(法人の場合は名称 及び代表者氏名) ひろしま はなこ 広島花子 持分 土地 (1/3) 家屋 (1/2)		

押印不要

取得	完成年月日又は取得年月日	家屋番号又は地番	構造又は地目	種類	床面積又は地積	取得原因	前所有者又は工事施工者の住所(所在地)及び氏名(名称)
家	R8・6・3	○○○	木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・鉄筋コンクリート系)・その他( )	<u>住宅</u> ・共同住宅・併用住宅・その他( )	165.00 m <sup>2</sup>	新築・増築・改築 <u>売買</u> ・贈与・交換 その他( )	広島市中区基町10-23 △△不動産(株)
屋	・		木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造・軽量鉄骨造・プレハブ造(木質系・軽量鉄骨系・鉄筋コンクリート系)・その他( )	住宅・共同住宅・併用住宅・その他( )	m <sup>2</sup>	新築・増築・改築 売買・贈与・交換 その他( )	
土	R8・6・3	○○○	<u>宅地</u> ・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条)畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他( )	<u>住宅用土地</u>	250.00 m <sup>2</sup>	<u>売買</u> ・贈与・交換 その他( )	同上
地	・		宅地・公衆用道路・田(農地法第3条・第5条)畑(農地法第3条・第5条)・山林・雑種地 その他( )	住宅用土地 その他	m <sup>2</sup>	売買・贈与・交換 その他( )	

注1 該当する場合には□にレ印をしてください。

新築住宅 既存住宅

新築年月日

平成 27年 3月 1日

- ア 上記の家屋(住宅)の取得に係る不動産取得税への住宅控除の適用を申告します。
- イ 上記の土地(住宅用土地)の取得に係る不動産取得税への減額(及び還付)を申告(申請)します。

注3 住宅用土地の取得を申告する者以外の者が住宅を新築(取得)した場合に記入してください。

注2 還付が生じた場合の振込先口座(不動産の取得者と同じ口座名義を記入してください。)

金融機関	支店等	預金種別	口座番号	口座名義(フリガナ)
○○銀行	△△支店	<u>普通</u> 当座	×××××××	広島太郎 (ヒロシマ タロウ)

新築住宅の内容	住宅を新築(取得)した者	住所(所在地) 氏名(名称)
	取得年月日	年 月 日
	床面積	m <sup>2</sup>

◎ 裏面をお読みください。

既存住宅に○をつけ、新築された年月日を記入してください。

納税済みの場合のみ記載してください。